

HARMONY

ハーモニー

Vol.

156

2012 January-February

●特集

楽器紹介 和太鼓	2~3
プログラムズームアップ	4
若手演奏家紹介 ②	5
楽器にまつわるあれこれ ②	5
木管クリニック	6
メイト団体会員自己紹介 ②	6
TALK〈柳浦慎史／ファゴット〉	7
ハーモニーメイト文化芸術功労賞受賞	8
1月・2月プログラム、プレイガイド	8

1/
14日

■小ホール ■15:00

アルカント・カルテット
—ニュー・イヤーコンサート

2/
12日

■小ホール ■[昼]講演=12:30 演奏=14:00
■[夜]講演=17:00 演奏=18:30

松本バッハ祝祭
アンサンブルⅢ

—大バッハと過ごす至福の時

講演●わかれば楽しい「フーガの技法」

講師●礒山雅



講師
礒山 雅



指揮&チェンバロ
小林道夫



コンサートマスター
桐山建志

1 January ▶ 2 February

◆隔月偶数月末発行

編集・発行／ハーモニーメイト
印刷／交文社印刷株式会社

特集

楽器紹介

「和太鼓」の魅力

国宝松本城古城太鼓

松岡美奈



どこからか聞こえる祭り囃子の太鼓の音に心がわくわくしたり、イベントなどで見かける太鼓の勇壮な響きに心身震えるような体験をしたり・・・そんな経験のある方も多いことと思います。また近頃では、小学校や中学校の音楽の教科書にも太鼓の打ち方やお囃子作りといった内容が盛り込まれるようになり、ますます和太鼓も身近なものになってきました。一言で「和太鼓」といっても、実は様々な種類や大きさのものがありますが、今回は当団で使用しているものや太鼓の編成をもとに太鼓をご紹介します。

太鼓の種類

「和太鼓」といわれると、どんな太鼓をイメージするでしょうか。恐らく、まず皆さんがイメージする和太鼓は、胴の部分茶色い木で真ん中に膨らみがあり、皮を黒い鋳（びゅう）でとめてある太鼓ではないかと思います。この太鼓は「長胴太鼓」といいます。宮太鼓と呼ばれることもあります。

長胴太鼓は、1本の木をくりぬいて作られた胴に、半なめにした牝牛の皮を張ったものです。どんな木が使われているかといいますが、栓（くさ）やタモの木、そしてケヤキの木などです。特にケヤキで作った太鼓は音の良さや響き、耐久性や木目の美しさなどから最上といわれています。太鼓はとても高価ですが、この胴の部分は中身をくり抜いた後に3～5年倉庫で自然乾燥をさせて、さらに内部に手作業で彫り込みを行ってようやく太鼓の形になるもので、実は大変な時間と手間がかかっているものなのです。職人さんの手で作り上げられた胴に鉄製の鋳（びゅう）で皮をとめていきますが、皮のとめかたも耳付きと耳無しの二種類があります。当団では耳のついた長胴太鼓を使用しています。



長胴太鼓

長胴太鼓に限らず太鼓の大きさは、打つ面の直径を尺貫法で表します。長胴太鼓にも一尺一寸から四尺を超えるものまで沢山の大きさのものがありますが、当団では、一尺四寸、一尺八寸、二尺四寸の三種類を使用しております。

また、長胴太鼓も合板を使つた物や合成皮革のものなど廉価版もあり、学校現場などで利用されています。

テンテケテンテン・・・大相撲の始まる前に鳴る軽やかな太鼓の音なじみのある方も多いことと思います。それは「締太鼓」の音です。

締太鼓はケヤキの木の胴に鉄輪に張った一枚皮を胴の両面に当てるロープやボルトで締めて使う太鼓です。当団のものはボルト締めですが、使う

たびに締め、演奏後にまた緩めていきます。一般的に長胴太鼓が主役で、地打ち（一定のリズムを打ち、テンポをしめす）に締太鼓を用いるスタイルが多いように思います。当団ではセンターポジションに8台の締太鼓を配置しております。締太鼓は締め方で音の高さが変わり、締めれば締めるほど高くなりますが、当団では高中低の三種類の音を使用しています。

締太鼓のように、ひもで締めてあるけれども、タガがついてまるで桶のような形をしている太鼓もあります。これは「桶胴太鼓」といいます。桶

胴太鼓の胴の部分は杉などの木の板を継ぎ合わせ、タガでとめてできています。胴の色も黒をはじめ、赤、薄い茶色などもあり、締めるひもの色も鮮やかな色合いのものもあり、どこか目をひく太鼓です。当団では、黒い胴に紫のひもを用いた桶胴太鼓を使用しています。いくつもの桶胴太鼓や他の太鼓を組み合わせて使うプロの和太鼓奏者の方もおられます。当団では、桶胴の黒い色を活かし、4尺の大桶胴太鼓を後ろ中心に据え、前方左右には大きさの違う三つの桶胴を組んで「松本城天守閣」をイメージした配置になっています。



桶胴太鼓

最近では、桶胴太鼓にストラップがついた「担ぎ桶胴太鼓」を使用する団体も増えていきます。体が自由にな



担ぎ桶胴太鼓



締太鼓

第16回信毎選賞を受賞いたしました。



1992年、ハーモニーメイト24人のメンバーが集い始まったボランティア活動は

2011年、500人を超える人数に増え、20年の節目を迎えました。

これからも「人のつながりや絆を大切に」

SKFボランティア活動にとどまらず地域社会に展開してまいります。

SKF松本ボランティア協会

SKF Matsumoto Volunteer Association
www.skf-volunteer.jp Tel.0263-39-0001SKF松本ボランティア協会
市民協働の輪をつないだ20年

SKFボランティア憲章

- 実施要項の基本と運営ルールに従い「責任と誇り」を持って仕事を進めましょう。
- 徹夜でチケットを求めて、このコンサートを楽しみに来られる「お客様」に、最大限気持よく楽しんで頂けるよう努力しましょう。
- すべての来場者に失礼のないように接遇し、良い印象を与え、すばらしいフェスティバルとなるよう皆さんで頑張りましょう。
- 単なるボランティアという立場に甘えることなく、SKFボランティアとして誇りと自覚と責任を持って仕事を果たしましょう。

和太鼓の起源

るので様々なパフォーマン스가期待できる太鼓です。担ぎの桶胴は肩に背負うため、より軽量化が必要で、桐の木などを胴に用いることが多いです。当団で使用している太鼓の種類は以上ですが、他に鉦しょうや銅鑼どら、ホラ貝や篠笛おぶえ、大鼓おど・小鼓こ鼓などもあります。特に「双盤そうばん」と呼ばれる鉦や銅鑼、ホラ貝などは出番も多いです。

また、胴の部分が長くないくりぬき太鼓「平胴太鼓」や、うちわのような太鼓を手にもって打つ「うちわ太鼓」など、様々な種類の太鼓もあります。

太鼓という楽器は人類が初めて作った楽器と言われている。日本最古の太鼓の記録は、群馬県から出土した埴輪にあります。その埴輪は樽型の縮太鼓のようなものを抱えているのです。埴輪は三世紀末く六世紀の古墳時代、大和朝廷の時代のものです。現在東京国立博物館にあります。残念ながらその時代の太鼓そのものは残ってはいませんが、この埴輪が太鼓の存在を証明しているのです。埴輪の持つ太鼓については、インドの太鼓とよく似ているとの説もあり、まだ謎めいたところも多いのです。

儒教と仏教の伝来とともに、中国や朝鮮からさまざまな文化が日本に入ってきました。聖徳太子の時代には様々な楽器も入り込み、その中に太鼓もありました。正倉院には奈良時代を中心に輸入された太鼓の一部や、それをもとに日本で作られた太鼓の胴などが収められています。当時の太鼓は胴の中央がくびれた鼓のような形の**締太鼓**で、古代インドからシルクロードを伝わって中国に入ってきたものと言われています。飛鳥時代から奈良時代にかけて日本にやってきた**締太鼓**は平安時代以降、日本人によって、より美しい形になり、雅楽や田楽、猿楽などの普及により、より美しく機能的なものに発展してきました。

また、鉦で留められた太鼓も、中国から入ってきたと言われ、聖徳太子の時代は楽器ではなく（合図や連絡に使う）信号具として鐘と一緒に使われていたようです。天智天皇の時代からは時を知らせる「時の太鼓」として用いられるようになります。

江戸時代まで続きました。一方、太鼓は戦のときの「陣太鼓」としても使われ戦の状況を戦陣に伝える役目をしていたのです。これらの太鼓を楽器として使いやすくアレンジしたものが、**長胴太鼓**や**平太鼓**になりました。

桶胴太鼓は、諸説ありますが中国にはこのような太鼓がないことから日本で生まれた太鼓とも言われています。古事記や日本書紀には、天の岩戸あまのいわみに隠れた天照大神を外に出すために、アマノウズメノミコトが桶のようなものになり、足を踏みならして踊ったとされていますが、これが日本の初期の太鼓とも言われています。

太鼓のルーツをたどってみますと、現在演奏で一緒に使われている太鼓も、随分違うところからきているということがわかります。

太鼓をぜひ見にきてください！

松本市内でも、各種イベントの折に各地で太鼓の演奏が繰り広げられています。年初めには大型店でのお正月の初打ちや当団が演奏する一月三日の松本城開門式があり、あめ市ではいくつかの団体が演奏をします。



日に開催される「国宝松本城太鼓まつり」が、なんといつてもおすすすめです。市内の太鼓団体だけではなく、普段なかなか見ることのできない全国各地の太鼓団体が松本城をバックに演奏を繰り広げます。また、花時計公園などで街中演奏も行われ、より身近に太鼓を楽しむことができます。真夏の太陽より熱い演奏をぜひとも、より多くの方

に楽しんでいただきたいと思います。

宝松本城古城太鼓について

平成十一年三月に松本城に太鼓門が復元されました。太鼓門とはまさに先に「説明した通り、江戸時代の『時を知らせる太鼓』が設置されていた門です。戦などの集結の合図も送っていたようです。国宝松本城古城太鼓は、太鼓門復元を機会に「松本城の太鼓チーム」として、復元三年前の平成八年に発足しました。

サイトウ・キネン・オーケストラ、スズキ・メソードの音楽都市松本の和太鼓として、和太鼓によるオーケストラを目指そうと、オペラ・合唱曲等の作曲者、三善晃氏による「出陣の譜」「太鼓組曲 太鼓の四季」というオリジナル曲を持つております。高音担当の締太鼓から低音担当の四尺大桶胴太鼓まで六パートに分かれ、それぞれの音がオーケストラのように絡み合う楽曲となっております。音が複雑に絡む楽曲ですが、残音が魅力の和太鼓でこれらの曲を演奏するのは難易度が高くと、練習にも熱がこもります。

最近は、オリジナルのリズムを楽しむ楽曲も増えました。年に十回ほど和太鼓奏者佐藤健作氏にも指導を受け、力強い和太鼓が表現できたらと練習に励んでいます。

活動は、松本城開門式、国宝松本城太鼓まつり
古式砲術演武、市民祭など、松本城での定例行事
に加え、老人福祉施設の慰問、他音楽団体との競
演等幅広く行っています。

和太鼓の持つ重低音やリズムは、人間の本能に影響するような気がします。難しい事を考えなくても体感できる響きです。それに魅せられた者が集まり楽しい時を紡いでいます。その響きを多くの方に伝えられたら・・・街中で和太鼓の響きが聞こえてきたら、ぜひ少し立ち止まって耳を傾けてみてください。そして「私も叩いてみたい!」と関心をお持ちの方、団員も随時募集中です。一度練習をのぞいてみてください。体験打ちも大歓迎です。お待ちしております!

参考文献Ⅱ (財) 浅野太鼓文化研究所

「太鼓という楽器」

 HOTEL BUENA VISTA
 

「新春・二胡演奏会 野田裕子さんをお招きして」

2012年2月19日(日)

◆演奏 11:00~12:00
 ◆お食事 12:15~

2,100円(演奏のみ)
 3,900円(食事付き)

新春に相応しい二胡の演奏会を開催。
 ノスタルジックな音色は、心を優しく癒します。
 演奏会後にも、お食事どうぞお楽しみ下さい。



■演奏場所
 独立型チャペル「THE COZY MUSIC HALL」

■お食事
 ホテルブエナビスタ 1階「中国レストラン 聖紫花」
 ご予約・お問合せ ●中国レストラン 聖紫花 TEL0263-37-0511

ホテル ブエナビスタ 0263(37)0111(代表)
 松本市本庄1丁目2番1号〒390-0814
<http://www.buena-vista.co.jp/>

C O N F O R T A B L E

ご来館くださる全ての方にとって居心地のよい場所でありたい…。

客室料金表 (税込)

R O O M R A T E S		1名様	2名様
シングル・ルーム	Single room	¥ 6,800	
ダブル・ルーム	Double room	¥ 7,400	¥ 11,000
ツイン・ルーム	Twin room	¥ 9,000	¥ 13,000
スーパー・ツイン・ルーム	Superior twin room	¥ 14,000	¥ 17,000

ハーマニーホールご利用のお客様はご予約の際お申し出下さい。
上記より割引きの〔特別ご優待料金〕にてご案内させていただきます。
(但し、時期によってはご優待料金をご提供できない場合もございます。ご了承ください。)

ホテル モンターニュ松本

〒390-0817 長野県松本市巾上3-2 TEL.0263-35-6480
http://www.hotel-montagne.com FAX.0263-35-1236

限りない信頼を礎に。

スタインウェイピアノは、世界を舞台に活躍する
トップピアニストの90パーセント以上から
そのコンサートステージで選ばれています。
創立から158年、限りない信頼を礎に、
最高のピアノづくりを求めて歩んできた
スタインウェイにとってこれは最良の励ましとなるものです。

STEINWAY & SONS

STEINWAY&SONS 長野県正規特約店

株式会社 **サンピアン**

長野市高田321-2

TEL026-259-2323 <http://www.sunpian.com>

PROGRAM

zoom UP

プログラムズームアップ
2012.1月▶3月

1/14
土

アルカント・カルテット
—ニュー・イヤークンサート

■小ホール ■15:00



チェロの貴公子ジャン・ギアン・ケラスとヴィオラの女王タベア・ツインマーマンが中心となって02年に結成され、ザ・ハーモニーホールでは09年9月に続き二度目の登場のアルカント・カルテット。感動的なステージを聴いたこの年にはバルトーク弦楽四重奏曲で、さらに翌年フランス作品をとりあげてリリースしたCDで、2年連続レコードアカデミー賞を受賞しました。有名指揮者率いる名門オーケストラなどが受賞することの多いこの賞ゆえに、地味なカルテットでありながら榮譽に輝く彼らの演奏は、アンサンブルの精度が高く素晴らしい評価を得たと言えるのではないだろうか。今回は受賞したドビュッシーも入ったプログラムで、再び名演に浸れそうです。

プログラム／モーツァルトⅡ弦楽四重奏曲第15番
二短調K421、ベートーヴェンⅡ弦楽四重奏曲第16番へ長調op.135、ドビュッシーⅡ弦楽四重奏曲ト短調op.10
入場料／一般 5,000円
メイト 4,500円【全席自由】

2/5
日

第26回ニュー・イヤークンサート
松本ボーカルフェスティバル

■小ホール ■13:00 ■15:30



松本で音楽を学ぶ方々の祭典としてホール開館と同時に開催されています。小ホールでの開催となる今回は、参加者20組を半分にわけ1部と2部の2回公演となります。オペラから日本歌曲まで多彩なプログラムです。

出演者／

【第1部】大堀美鈴、五野ひかり、平林幹治、宇留賀倍子、城倉明日香、草間謙一郎、川村佳子、隠岐美江子、山岸重雄、室賀さえり

【第2部】唐木田三恵、小松規美子、田村嘉啓、酒寄智絵、杉山貴、杉山道子、斎藤椿、吉江節子、山田恭子、高橋ゆかり、柳澤章子

入場料／1,000円【全席自由】(前売券のみ)
主催／ニュー・イヤークンサート
実行委員会

お問い合わせ／ザ・ハーモニーホール

0263(47)2004

2/12
日

松本バツハ祝祭アンサンブルⅢ
大バツハと過ごす至福の時

＜講演＞わかれば楽しい「フーガの技法」
講師＝磯山雅

■小ホール

【昼】講演Ⅱ12:30 演奏Ⅱ14:00
【夜】講演Ⅱ17:00 演奏Ⅱ18:30

07年に市制100周年を記念して結成された古楽器アンサンブル「松本バツハ祝祭アンサンブル」。メンバーの多くは、日本を代表するチェンバロ奏者、バロック音楽の巨匠小林道夫のもとで学び「バツハ・コレギウム・ジャパン」、「オーケストラ・シンポジオン」などで活躍する古楽・モダンの枠を超えた名手ぞろいです。3回目となる本公演は

主催／ザ・ハーモニーホール
お問い合わせ／ザ・ハーモニーホール
0263(47)2004

小林道夫の弾き振りでJ.S.バツハ最晩年に作曲された未完の大曲「フーガの技法」。演奏の前に、音楽学者でバツハ研究の第一人者である磯山雅による「わかれば楽しい」講義を受けて、音楽への造詣を深めながら楽しんでいただける演奏会です。昼夜2公演。



小林道夫



磯山雅

プログラム／J.S.バツハ「フーガの技法」
入場料／一般 5,000円

メイト 4,000円【全席自由】

主催／ザ・ハーモニーホール
お問い合わせ／ザ・ハーモニーホール

0263(47)2004

3/3
土

エボニーアンサンブル
第17回演奏会

■小ホール ■PM3:33

松本を中心に活動している、フルートとクラリネットのアンサンブル。様々な分野の曲に挑戦しているほか、ボランティアでの慰問演奏などの活動も積極的に行っています。



2012年はオリンピックイヤー！今回は、イギリスに因んだ曲を中心に、クラシックだけでなく、CMなどで流れている皆さんに馴染み深い曲も交えてお届けします。

プログラム／ホルストⅡ第一組曲、イギリス民謡Ⅱロンドンデリーの歌、他

入場料／無料

主催／エボニーアンサンブル

お問い合わせ／市川090(4181)9522

このページは12月1日現在の予定で作成しています。開演時間・プログラム・入場料等変更の場合もありますので、ご了承ください。

YAMAHA 楽器のことならすべてお任せください。

〈島内店レオショップビエナ〉

〈松本駅前店〉

(株)ミュージックプラザオグチ

松本駅前店 松本市深志1-2-8「ノバビル」
TEL.0263-33-5568

島内店 松本市島内5040
(ピアショップビエナ) TEL.0263-48-4311

ミュージックプラザオグチ **検索**

松本ホテル花月

「明治」の格調。くつろぎのホテル

松本民芸家具をセットした
北欧風ホテル

宿泊料金 ■シングル…6,500円 ■ツイン…12,000円 サービス料 消費税込

松本ホテル花月

松本市大手4-8-9 〒390-0874 ☎(0263)32-0114 FAX(0263)33-4775
URL: <http://www.mcci.or.jp/www/kagetsu/>

東京ディズニーリゾート®まで直行!!

長野地区発 2月運行開始決定!!

長野発 松本・諏訪発 1名様より催行保証

東京ディズニーリゾート®への旅

3/16までの 期間限定!! 特別価格

長野県民デー・キャンパスデー期間中(1デーパスポート付往復)

キャンパスデー(1/6出発分〜) 中人 9,000円

長野県民デー(1/21出発分〜) 大人10,000円 小人7,500円

■出発日(松本・諏訪発)
【松本・諏訪エリア⇄東京ディズニーリゾート】
12/23〜30、1/6と1・2月中の土日祝日

年末年始限定!夜行便も運行中!!
開園から閉園まで、おもいっきり楽しめます!

【長野県内発】※料金はお問い合わせ下さい。
12/22〜29、1/1・2・6〜8
夜行バスのため到着は翌日早朝となります。(車中泊)

詳細/ご予約は今すぐWEBへ **アルピコ交通 検索**

長野発!! 直行便新登場!
2月運行開始決定!!
詳しくは **ウェブ**で!!(1月中旬頃更新)

ご予約・お問い合わせ **アルピコツアーセンター ☎0263-39-5489** (9:00〜18:00 日・祝除く)

旅行企画実施 **アルピコ交通株式会社** アルピコ ハイランドバス

〒390-0851 松本市島内8100 長野県知事登録旅行業第2-163号
国内旅行業取扱管理者 岡本 宏充 **ALPICO GROUP**

若手演奏家紹介②

中信地区に縁のある若手演奏家を取り上げ、ご紹介します。

井手 守／声楽家(バス・バリトン)

プロフィール

塩尻市出身。尚美学園大学声楽コース卒業。声楽を原田茂生氏に師事。

1993年サイトウ・キネン・フェスティバル松本、オネゲル《火刑台上のジャンヌ・ダルク》に子供の王様役で出演。第6回高校生国際芸術コンクール声楽部門二レジハージ賞受賞。平成15年度友愛ドイツ歌曲コンクール学生の部第2位。

活動

オペラでは、主にブッチーニ《ジャンニ・スキッキ》マルコ役、モーツァルト《フィガロの結婚》(日本語上演)《バルトロ役》、《ドン・ジョヴァンニ》(抜粋、日本語上演)《マゼット役などを演じる。宗教曲では、フォーレやモーツァルトの「レクイエム」、ヘンデル《メサイア》、バッハ《口短調ミサ曲》、カンタータなどのバリトンソリスト&



合唱歌手を務める。

また、ベートーヴェン「第九」のバリトンソリストを、松本市制施行100周年記念「第九」演奏会、松本平第九を歌う会など県内をはじめ、埼玉や静岡などで務めた。

現在ソリスト、アンサンブル歌手、合唱歌手として携わる団体は県内では長野、松本、岡谷など、県外においては東京、埼玉、静岡を中心に広範囲に及ぶ。

また、ドイツ歌曲(中でもシューベルト)に対する造詣も深く、目下勉強中である。
ヘンデル・フェスティバル・ジャパン専属キヤノンズ・コンサート室内合唱団メンバー、日本ドイツイット協会会員。塩尻市在住。

楽器にまつわる あれこれ②

鍵盤打楽器

マリンバ奏者 山本 令子

打楽器の中でもメロディーを奏する「鍵盤打楽器」を紹介いたします。

古代人たちは、始め木片を叩き、その下の地面をくりぬいて穴をあけ音を響かせていたといわれています。このような打楽器として代表的な木琴は、やがてアフリカから文明発展とともに19世紀後半、アメリカやヨーロッパに広まっています。

マリンバ《Marimba》

ラテンアメリカで発達したのがマリンバです。音階はピアノの鍵盤と同じで、使用している木は、グアテマラ産ホンジュラス・ローズウッドが主です。音盤は4倍音(基音の2オクターブ上の音)や10倍音(基音の3オクターブと長3度上の音)が発するように調律されています。



す。風土の違いでピッチが動き2〜3年すると落ち着くので、購入して3年以上経ったものは、一度、研磨調律をしないと音の響きがとても良くなります。

マリンバは4オクターブ〜5オクターブ半の音域があり、鍵盤の幅も広く、共鳴管があるため音量も大きく、音質も柔らかいので、現在はソロ楽器として発展しており、オリジナル曲が次々に発表されています。また演奏するバチのことをマレットと言いますが、これも様々な種類があり、曲同様、新しい音色のマレットが作られています。

マレットを2本持つ奏法はオーソドックスで全ての打楽器に通じる技術です。また両手で4本持つ奏法は、全く別の技術が必要ですが練習次第で自由に操れます。

マレットは6本または8本まで持つことはできませんが、次第に自由には操れなくなります。かなり大きな楽器ですが、全てのパーツが上に外れ、鍵盤は毛布などに包んで巻いてしまい、桁や共鳴管は半分に折れるので、普通車で運搬することが出来ます。

キシロフォン《Xylophone》

ヨーロッパで発展し、最初は縦型木琴の形でし

演奏会情報

- 1月9日(東京・浜離宮朝日ホール) 第9回ヘンデル・フェスティバル・ジャパン公演 オラトリオ《サムソン》
- 1月29日(静岡・アミューズ豊田ゆやホール) 磐田コロ・ユビラーテ演奏会
- 3月3日(千葉・美浜文化ホール音楽ホール) 加形裕子リサイタル賛助出演
- 3月10日(岡谷市文化会館力ノラホール) 歌い人ごんべ演奏会
- 3月23日(東京・霊南坂教会) 声楽アンサンブルThe Songsters 第4回公演
- 5月6日(長野県県民文化会館〈ホクト文化会館〉中ホール) 声楽家集団「土の会」発足30周年記念 第12回オペラ公演 モーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》(全2幕、原語上演)《レポレツロ役
- 6月2日(静岡・静岡音楽館AOI) 磐田パツハ合唱団《ヨハネ受難曲》演奏会

問い合わせ・連絡先

ザ・ハーモニーホール ☎0263(47)2004

たが、現在はマリンバと同じ形となりました。

マリンバとの違いは、鍵盤の調律が3倍音(基音の1オクターブと5度上の音)ということ、鍵盤の幅や共鳴管も小さいですが、音が高いため吹奏楽やオーケストラには適しています。



ヴィブラホン《Vibraphone》

鉄琴の仲間、20世紀初頭アメリカにおいて開発されました。木琴との違いは、鍵盤が金属であり、足で操作するダンパー(消音装置)が付いている、電気を通すとモーターの回転により音をヴィブラートさせることができます。また木琴は黒鍵と白鍵に段差がありますが、ヴィブラフォンは同じ高さです。

グロッケンニール《Glockenspiel》

いわゆる鉄琴で、高音域で2〜2オクターブ半。箱に入っているものは箱が共鳴管の役割をします。

めぐりメディア



生活の最も近いところにある新聞。さりげないけれど欠かせない新聞。そして等身大のメディア。市民タイムスは地域の声になり、目になり、瞳になってふるさとの鼓動をそのまま伝えます。

身近な情報を伝える地域日刊紙
株式会社 市民タイムス

本社 ☎0263-47-7777(代)

安曇野支社 ☎0263-82-0001
木曾支局 ☎0264-21-2155

塩尻支社 ☎0263-54-0085
長野支局 ☎026-269-6141

SAVE ENERGY & KEEP CLEAN

信越ビル美装株式会社

松本支店／松本市新村2322-7 ☎0263-40-3880(代)
本社／長野市大字高田654-1 ☎026-227-3727(代)

<http://www.buil-biso.co.jp/>

あなたの音が聴こえる
COMPACT
DISC

OSTONE

TEL.0263-87-0535
FAX.0263-87-0560

オーエストーン・プロダクト
DIGITAL AUDIO

〒399-0033 長野県松本市笹賀4348-3

オーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる 高校生を対象にした木管クリニク

OEKの木管メンバーによる中信地区の高校生を対象にした木管クリニクが、毎年開催されています。23年度も9月18日に開催され、クリニク受講者より感想をお寄せいただきました。

【フルート】豊科高校●斉藤雅子

今回のクリニクでは、楽器の持ち方や姿勢などといった基本から、吹くことに関してのテクニクまでとても丁寧に教えていただきました。驚いたことはプロの方でもフィンガリング（楽器を演奏する時の指使い）が上手いかない時に、持ち方を確認するという事です。自分も実際に持ち方に注意して吹いてみると、とても吹きやすく基本の大切さが分かりました。またクリニク後半に行われたミニコンサートも5人息びったりの素晴らしい演奏でした。プロの演奏は音程や音色が合っているのはもちろん、何より吹いている人が楽しそうであつたので、聴いている私たちまで楽しい気持ちになりました。これからアンサンブルコンテストに向けての練習が始まるので、今回学んだことを生かしたいと思います。



【クラリネット】松本深志高校●降旗萌美

今回のクリニクに参加して、たくさんのことを学ぶことができました。私の参加したクラリネットの講習会では、基礎を中心にとっても分かり易く教えていただきました。例えば、腹式呼吸のイメージや具体的なトレーニング法を教えてくださいました。腹筋を使うこと、吸い終わった時リラックスしていること、出す息のスピードの使い分けなど、今日から基礎練習や楽曲練習中に気をつけて実践していきたいです。また、アンブシユア（管楽器奏者が楽器を吹くための口の形、およびその機能）は、今まで口の中が広い方がいいと思っていましたが、本当は口笛を吹く時くらい狭くして、



不自然に口角を開け過ぎない、など今までの吹き方を見直せるようなことを教えていただいたて、とてもいい機会になりました。

【ホルン】豊科高校●中村志保

私が今回、ホルンの講習会で学んだ事は、「F管を使う」という事でした。普段の私は、Cの音と基礎のロングトーンしか、F管を使っていませんでした。高校でホルンを始めてから、初めに習ったのがB管だったのと、自分の中で「F管は難しい」という勝手なイメージがあつたからです。でも講師の先生が仰つたのが「F管を使わないのは、もったいない」でした。F管の方が音が柔らかくて、B管よりも息を使うので、F管で吹ければB管はもっと吹けるそうです。今回の講習会で、F管の練習曲などもいただいたので、普段から練習に取り入れて、もっとホルンを上手に吹けるようになりたいです。先生方のコンサートは、あまり知らない曲だったので、プロの音を間近に聴ける良い機会でした。



【オーボエ】豊科高校●石井慎

今回も同じ先生にご教授していただき、自分の持っていた癖等に気付く事ができて、大変良い講習会になりました。基本的に自分は、オーボエをやり始めた頃から今まで吹き方が我流でした。それ故に、大分吹いている時に支障があつたようです。先ずアンブシユアです。自身の好みで、抵抗の強いリードを使っていて自然と口に力が入っていたようで、それ故に口への



ダメージが大きく疲れやすかつたのです。しかし、実際は力をそれ程必要としなくて良かったみたいでした。そして手の形です。右手を使っている時の形が大変重要で、それにより下の音の発音確率を左右している、という事も教えていただきました。これら以外にも未だありましたが、今回の講習会でオーボエに関する知識をより深められました。この事を活かし、来年の終わりへ向けて精進していきたいと思っています。

【ファゴット】松商学園●小林真緒

今回の講習会で私が学んだことは本当に当たり前の基礎から、ファゴットの深い所まで多く学べたと思います。私は高校に入学してからファゴットを始めて、約4ヶ月が経ちました。4ヶ月経つても難しいことや

第2回

ザ・ハーモニーホールを拠点に活動する
ハーモニーメイト団体会員の

自己紹介コーナー

松本交響楽団



松本交響楽団（松響）の創立は戦後間もない1950年にさかのぼります。今年で創立61周年、第69回の定期演奏会を迎えることになります。創立当時は学校の先生、お医者さん、サラリーマンなど20人余りで立ち上げた団体でしたが現在では約80名程のメンバーになっています。創立後は資金難、メンバーの不足、練習場の確保など諸先輩のかたがたは物心両面にわたるご苦労の連続でしたが、後輩のためにその茨の道の上にレールを築いてくださいました。現在の我々はそのレールに乗り今日を迎えていることになります。1982年から丸山嘉夫先生を常任指揮者に迎え、また団員の努力とあいまって次第に演奏技術も向上してまいりました。松響の演奏活動は、「定期演奏会」「ニューイヤール・コンサート」「スプリング・コンサート」「管楽アンサンブル・

出来ないことが多く、講習会も不安なことが多かったです。しかし、先生は楽器の片付け方から、組み立て方、リードの選び方、アンブシユアの形など、本当に基礎を始め、沢山のことを教えてくださいました。教わったことは、本当に大切なことだったのでノートにまとめたりして、これから上手になつていければ良いと思います。短い時間、充実して過ごせて本当に嬉しかったです。



コンサート」「四賀コンサート」「県民コンサート」の6つの演奏会が主なものです。このうち「スプリング・コンサート」と「管楽アンサンブル・コンサート」はオーケストラの合奏能力の向上のために企画したもので、前者は弦楽合奏の曲を主体としたプログラムを組んでいます。技術的な問題もあってレパートリーは比較的限られたものになっていますが、最近はそのがだんだん広がってきているのはうれしいことです。プログラムは指揮者の丸山先生と相談して決定していますが、決して無理をしないというのが我々の根本的な考えです。4年前から松響はベートーヴェン交響曲連続演奏会に取り組んでおります。既に8番、7番、1番、2番の4曲が終わりりましたが、5年目の2011年は合唱団の皆さんのご協力を得て交響曲第9番にチャレンジしました。アマチュアのオーケストラにとっては技術的、経済的に問題は山積していますが、何よりも団員同志の和が極めて重要と考えています。自分たちの出来る範囲で協力し合つて音楽を楽しむというのが、松響のモットーです。練習は毎週木曜日の夜、ザ・ハーモニーホールの練習室で行っていますので（稀に場所が変更になることがあります）何時でも見学にお立ち寄りください。お問い合わせ／荻原 0263(36)5882 小平 0263(36)3865 松本交響楽団 小平 潔

Talk

トーク

オーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる木管五重奏
ファゴット／柳浦慎史

聞き手／川上 哲治

2011年10月29日(土)

オーケストラ・アンサンブル金沢、ファゴット奏者の柳浦慎史さんは、毎年中信地区内の高校吹奏楽部員を対象とした木管クリニックの講師をされています。聞き手はクリニックの事務局を担当する塩尻志学館高校・吹奏楽部顧問の川上哲治教諭です。

川上(以下K) 柳浦さんは松本で毎年、高校生を対象にした木管クリニックの講師をされていますが、クリニックについてお聞かせください。

柳浦(以下Y) 毎年のようにクリニックをさせていただいて、月並みな言い方ですが「継続は力」というのを感じます。勿論、受講している子どもは毎年違います。クリニックが7年も続いているのは素晴らしいと思います。また、「高校に入れば、ああいう講習会が受講できるんだ」と知れば中学生も励みになると思います。実は毎年1回のクリニックで僕らとしても何が出来るのだろうかと思っています。しかし、クリニックを受けることで生徒が一生音楽に関わる、楽器を吹かなくてもCDを買って自分の家で聴くとか、演奏会を聴きに行くとか、とにかく生涯にわたって音楽から離れないでいて欲しいという願いをもって行っています。

K 松本の高校生の印象を教えてください。

Y これは松本に限りませんが、毎年子ども達が代わっても共通して思うのは、よく言えば純朴というか素朴、悪く言うとう反応がない。大人しいと

いうのは悪いことではないし、純朴ということも良いことだと思えます。しかし、楽器を持つて大人しかったら意味がない。全国の中高生を教えていると自分の思っていることや感じたことを表現したり、人に伝えたりすることが下手な子が多いと思います。今、何で自分が楽器を持って音を出しているのか? 「君が思っている音楽、感じている音楽をファゴットで吹いているんだよ。」とレッスンでよく言います。自分の楽器を使って気持ちを外に出そうというのが伝わってこないんです。下手でも、音程が外れていてもそれが一番大事だと思っています。それは技術云々ではないと思います。

K なるほど。先生が中高生に感じていることは私たち学校の教員も感じております。では次にファゴットを始めたきっかけを教えてください。

Y 私は元々、トランペットだったのですが中学三年の時にファゴットに変わりました。ある日、顧問の先生が新しく中古の楽器を買ってきました。当時吹奏楽部には男子が5人いて、「おまえら誰でもいいからファゴットをやれ」と言われました。みんなファゴットではなく自分の楽器がいいから「ジャンケンポン」ってやったら負けたんですよ(笑)。ジャンケンで負けて一生が決まってしまうました。

K 次に木管アンサンブルの魅力について教えてください。

Y 今日、木管五重奏の演奏会をするのに、こんなことを言ったらいけないと思いますが、実は僕自身、個人的には木管五重奏はあまり好きではありません。ただ、ピアノが入った五重奏とか、木管八重奏というのはすごく好きです。ピアノが1台入るとそこに寄り添えるし、ピアノが全体を包んでくれる。木管八重奏だとそれぞれの楽器が2本ずつになるので、響きもふくよかになるから好きです。五重奏はすごく面白いんですけど、なかなか良いなってところまでもっていくのが難しいです。一つ一つの楽器が、発音の原理から全て違っていてバランスを取るのが難しいです。昨夜、それから今日の昼間もずっと練習していて演奏者の並び順や座る位置、演奏者同士の距離を色々変えてみて、お客さんが聴いて一番バランスが良く、ハーモニーが溶け合って聴こえるよう試行錯誤を繰り返して来ました。魅力はと聞かれると、一人一人のソ

リステイックな技術や音楽性、ファゴットってこんな楽器なんだというのが充分伝わること。オーケストラなら30分の曲を演奏するとしたらファゴットのソロが1回あるかないか、だけれども五重奏は常にソロみたいな感じですから。

K 最後に今後の夢について教えてください。

Y 沢山あります。一つは、現在私が所属しているオーケストラ・アンサンブル金沢(以下OEK)のことですが、私がドイツで勉強していたミュンヘンにヘラクレスザールという古い有名なホール(ドイツを代表するオーケストラの一つのバイエルン放送交響楽団の拠点で、ミュンヘンの王宮の中にあります)があり、そこでOEKの海外公演をしたいということです。OEKは何度もヨーロッパや海外へ公演に行き、ミュンヘンでも1回公演しましたが、その時は別のホールでした。

二つ目は、今まで教えてきた生徒たちと2015年に東京で開催される「国際ダブルリードフェスティバル」でファゴットアンサンブルをしたいということです。フェスティバルは、2年おきくらいにアメリカやヨーロッパを会場に、オーボエ、ファゴットのダブルリードだけのイベントが3日間ぐらいかけて開催され世界中の人が集まります。私も2回くらいヨーロッパに行きましたが、日本の開催は初めてです。全国で子どもや大人を教えていて、中学・高校で音楽を辞めずに続けた教える子達と、たまにファゴットアンサンブルをしています。そのメンバーで演奏できればいいと思います。



柳浦慎史、川上哲治

提案します。
木のある暮らし。



ホームページをご覧ください。

大蔵木工

検索

■一級建築士事務所 ■建築一式工事業

大蔵木工合名会社

松本市宮淵1-1-18 TEL.0263-32-1960

http://www.mcci.or.jp/www/ookura/

MIT 学校法人 未来学園 www.mirai.ac.jp



夢への第一歩はここからはじまる。



学校法人 未来学園
MIT 未来ビジネスカレッジ
〒390-0841 松本市港2-8-5 TEL.(0263)26-5500(代) FAX.(0263)25-5005
学校法人 未来学園
MIT 松本医療福祉専門学校
〒390-0841 松本市港2-8-4 TEL.(0263)29-1200(代) FAX.(0263)29-1203
学校法人 未来学園
MIT 松本国際工科専門学校
〒390-0875 松本市城西1-7-1 TEL.(0263)33-8800(代) FAX.(0263)33-8807

記念撮影承ります

お子様やサークルなどの音楽会、発表会など



FDI デジタルプリントショップ

増田写真機店

松本市大手4丁目11-1(大正ロマンの街/上土商店街)
TEL.32-3173 FAX.32-7074 E-mail:masuda@po.mcci.or.jp

1月のプログラム					2月のプログラム				
日付	小ホール				日付	小ホール			
	催物	開演	入場料(円)	お問い合わせ		催物	開演	入場料(円)	お問い合わせ
1日	休館日				1水				
2月	休館日				2木				
3火	休館日				3金				
4水					4土				
5木					5日	第26回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	①13:00 ②15:30	1,000 (前売りのみ)	実行委員会 47-2004
6金					6月	休館日			
7土	新春オルガンコンサート	14:00	500	ザ・ハーモニーホール 47-2004	7火				
8日					8水				
9月	エターナル エンジェルス 10周年記念コンサート	13:30	1,000	(宮沢) 78-2690	9木				
10火	休館日				10金				
11水					11土				
12木					12日	★松本バツハ祝祭 アンサンブルⅢ	①講演12:30 演奏14:00 ②講演17:00 演奏18:30	一般 5,000 メイト 4,000	ザ・ハーモニーホール 47-2004
13金					13月	休館日			
14土	★アルカントカルテット	15:00	一般 5,000 メイト 4,500	ザ・ハーモニーホール 47-2004	14火				
15日	小林和彦コンサート	13:00	1,000	ラン企画 080-6937-2560	15水				
16月	休館日				16木				
17火	三友ビルダー会長野 中央支部安全大会	14:00	関係者	長野中央ホーム 28-3131	17金				
18水					18土	カワイミュージックフェスティバル フレッシュスプリングコンサート	13:00 18:30	無料 1,000	カワイ音楽教室 28-6110
19木					19日	花音会ピアノ発表会	13:00	無料	(羽田) 27-2069
20金					20月	休館日			
21土					21火				
22日					22水				
23月	休館日				23木				
24火					24金				
25水					25土	ちゅうりっぷの音楽会 あんだんてピアノコンサート	14:00 18:30	無料 無料	(笠井) 28-0384 (松橋) 25-3701
26木	松本ロータリークラブ 文化と芸術のための 移動例会	13:00	関係者	松本ロータリークラブ 32-2340	26日	木下・平林・増田 ピアノ教室発表会	13:00	無料	(増田) 77-7783
27金	第8回 松本市地産地消懇談会	14:00	無料	松本市農政課 34-3000	27月	休館日			
28土					28火				
29日					29水				
30月	休館日								
31火									

※このプログラムは、12月1日現在で作成しています。開催日・開演時間・内容等、変更がある場合もありますので、予めご了承ください。

※ ★はメイト価格設定のコンサートです。

※当プログラムは、コンサート等本番日のみ掲載しております。なお、ホールの空き状況につきましては、直接ザ・ハーモニーホールへお問い合わせください。

ハーモニーメイト 松本市文化芸術功労賞 受賞

ハーモニーメイトが、
11月3日に開催された松本市文化芸術表彰式において、「文化芸術功労賞」を受賞しました。



今回、ハーモニーメイトが受賞した「文化芸術功労賞」は、20年以上にわたる文化芸術活動により、松本市の文化芸術振興に大きく貢献した者を表彰するものです。昭和61年の創設以来25年にわたり、松本市音楽文化ホール主催事業の運営にボランティアとして協力を続けながら、自らも多くのコンサートを主催し、クラシック音楽の普及に尽力したこと及び他都市との文化交流、音楽情報誌「ハーモニー」の発行も継続しており、市民の音楽文化の向上に大きく貢献したことが評価されました。

授賞式では、菅谷松本市長から表彰状及び記念品が授与され、ハーモニーメイト降旗茂孝会長が代表し「6月30日に発生した地震により現在メインホールが使用できない状況であるが、それにめげずに、情報誌「ハーモニー」の発行、ホール主催の小ホールでのコンサート・ボランティア、音楽仲間が楽しめる音楽会を聴きに行くバスツアーを続けていきたい。今後多くの会員の皆様と共に歩み続けたい。」と挨拶しました。



メインホール利用中止のお知らせ

メインホールは改修工事のため 平成25年3月31日まで利用できません。

***小ホール・練習室は通常どおり利用できます。**

プレイガイド ※順不同	井上・チケットぴあ TEL.34-3655	ライオン堂 高宮店 TEL.26-9234	コダマ楽器 TEL.33-2688	波田文化センター TEL.92-7501	スワンガーデン安曇野 インフォメーションセンター TEL.71-1666		《ご意見・お問い合わせは》 ザ・ハーモニーホール ハーモニー編集室 〒390-0851 松本市島内4351 TEL.0263-47-2004 FAX.0263-47-2383
	クレモナ TEL.32-8169	ミュージックプラザオガチ TEL.33-5568	カタクラモール TEL.36-6601	音楽社 TEL.32-9888	まつもと市民芸術館 TEL.33-3800	ザ・ハーモニーホール TEL.47-2004	

ハーモニーメイト会員数(11月30日現在)

○個人会員	293人
○家族会員	1,215人 392家族
○団体会員	205人 21団体
合計	1,713人
・賛助会員6団体・広告主25団体	